

○平成27年度 決算報告

一般会計は、市の財政運営の中核をなすもので、福祉・教育・都市基盤整備など基本的な行政サービスの大部分を担っています。

平成27年度の決算額は、歳入歳出差引額の15億9,555万8千円から28年度に繰越をする4億7,092万1千円を除いた11億2,463万7千円が実質収支となりました。

歳入では、市税や使用料及び手数料など、市自らが収入することができる自主財源が72億1,583万3千円で全体の約29.6%を占めています。また、一般的には自主財源の割合が高いほど安定した財政運営ができるとされています。

歳出では目的別にみると、高齢者・障害者に対する福祉や子育て支援などの経費である民生費が67億4,603万6千円と最も多く、教育費、公債費、衛生費の順となっています。

また、性質別にみると、普通建設事業費が47億3,433万1千円と最も多く、扶助費、人件費、物件費の順となっています。

9月の市議会定例会において、平成27年度の一般会計と6つの特別会計及び水道事業会計の決算が承認されました。

一般会計の決算額は歳入243億1,629万5千円、歳出が227億2,073万7千円となり、また特別会計の決算合計は、歳入が150億4,583万1千円、歳出が147億9,710万8千円となりました。

一般会計

【一般会計歳入】

単位：千円

項目		決算額
自主財源	市税	4,674,881
	分担金及び負担金	181,316
	使用料及び手数料	145,310
	諸収入	498,742
	繰入金	442,025
	その他	1,273,559
	合計	7,115,833
依存財源	地方消費税交付金	782,948
	地方譲与税	283,465
	その他各種交付金	166,818
	地方交付税	7,465,414
	国庫支出金	3,632,408
	県支出金	1,795,109
	市債	2,974,300
合計	17,040,462	
合計	24,316,295	

【市税の内訳】

単位：千円

税目	決算額
個人市民税	1,875,918
法人市民税	179,547
固定資産税	2,017,530
軽自動車税	126,340
たばこ税	421,861
入湯税	53,685
合計	4,674,881

【一般会計における歳出の内訳】

○目的別歳出の内訳

単位：千円

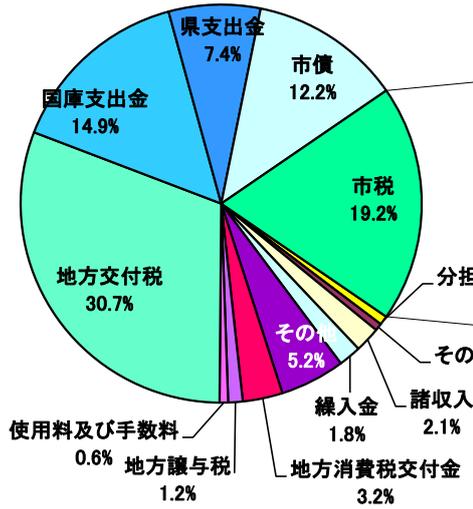
項目	決算額
議会費	175,441
総務費	1,545,334
民生費	6,746,036
衛生費	1,961,769
農林水産業費	1,125,341
商工費	245,958
土木費	1,838,555
消防費	1,021,732
教育費	4,555,990
災害復旧費	112,121
公債費	2,150,553
諸支出金	1,241,907
合計	22,720,737

○性質別歳出の内訳

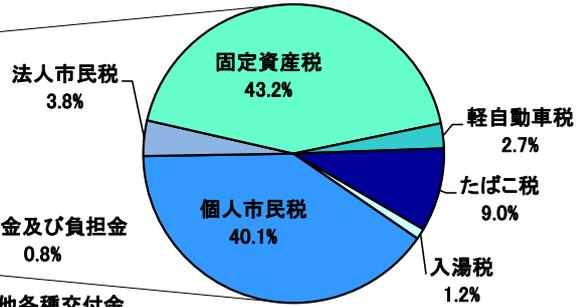
単位：千円

項目	決算額
人件費	2,847,200
物件費	2,600,298
扶助費	3,948,090
補助費等	2,503,414
公債費	2,160,551
積立金	1,230,792
繰出金	2,309,193
普通建設事業費	4,734,331
災害復旧事業費	110,802
その他	276,066
合計	22,720,737

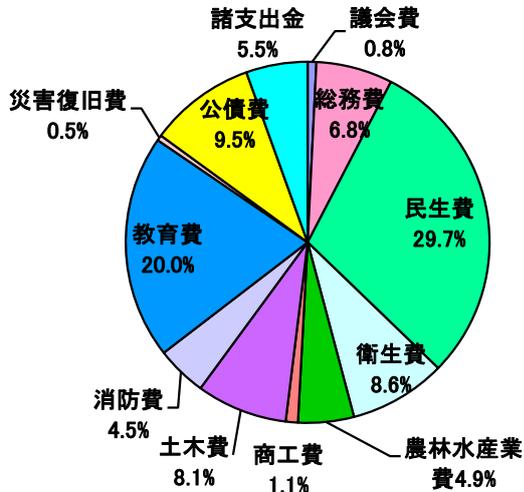
歳入



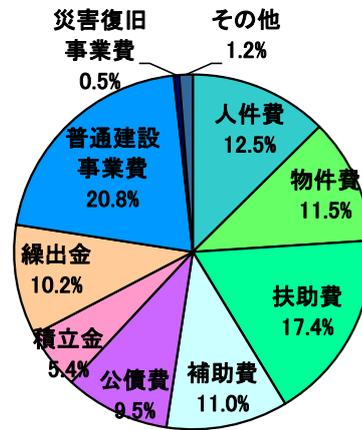
市税の内訳



目的別歳出



性質別歳出



【基金の内訳】

単位：千円

会計	区分	決算年度末現在高	
一般会計	積立基金	財政調整基金	4,962,302
		減債基金	1,231,175
		その他特目基金	9,413,778
	定額運用基金	土地開発基金	481,816
		石上福祉資金貸付基金	4,532
特別会計	その他基金等	高額療養費貸付基金	7,000
		国民健康保険支払準備基金	6,961
		介護給付費準備基金	18,837
		農業集落排水事業債減債基金	481,083
合計	区分	16,607,484	

【市債の現在高】

単位：千円

項目	決算年度末現在高
一般会計	22,808,947
水道事業会計	5,737,814
農業集落排水事業特別会計	2,108,556
公共下水道事業特別会計	2,290,691
合計	32,946,008

【公有財産】

単位：㎡

区 分	土地（地積）	建物（延面積）	
本 庁 舎	13,363.04	4,624.39	
支 所 庁 舎	16,884.91	4,845.46	
その他行政機関	8,999.75	3,447.87	
公 共 用 財 産	学 校	572,466.97	
	公 営 住 宅	27,291.12	4,871.91
	公 園	269,444.34	55.45
	そ の 他	558,725.58	41,831.97
田	-	-	
畑	-	-	
宅 地	24,014.43	-	
山 林	98,404.00	-	
原 野	-	-	
雑 種 地	86,280.12	-	
そ の 他	4,769.98	-	
合 計	1,680,644.24	164,488.56	

特別会計

単位：千円

項 目	歳 入	歳 出
国民健康保険	9,255,910	9,246,260
後期高齢者医療	422,748	419,338
介護保険	保険事業勘定	4,406,335
	介護サービス事業勘定	11,188
農業集落排水	422,933	404,250
公共下水道	526,717	466,686
合 計	15,045,831	14,797,108

○国民健康保険特別会計

国民健康保険加入者に係る医療費の支払いや、保健事業を行うために設けられていて、出産育児一時金や葬祭費の給付もしています。

平成27年度末の被保険者数は、11,431世帯22,019人となっています。

○後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度に基づき、75歳以上（一定の障害があると認められたときは65歳以上）の加入者に対して、届出や給付申請等の受付業務、被保険証の引き渡し、保険料徴収を行うために設けられています。事業運営は、茨城県内全市町村が加入する茨城県後期高齢者医療広域連合です。

○介護保険特別会計

介護保険制度に基づき設けられています。歳入は40歳以上の方からの介護保険料や国・県からの交付金、一般会計からの繰入金等で賄われます。

平成27年度末の第1号被保険者数は、10,505世帯15,197人となっています。

○農業集落排水事業特別会計

農業用水路の機能維持、公共用水域の水質保全及び農業集落における快適な生活環境の創出が急務となっております。

これまで整備を進めてきた、舟木地区において、計画的な管路工事の推進により、整備区域の拡大を図りました。

○公共下水道事業特別会計

銚田市中心部における生活排水を集合処理することにより、公共用水域の水質保全と快適な生活環境の創出が急務となっております。

平成27年度は、第2期地区の整備拡大を図るため、工事計画に基づき、幹線及び枝線の管渠工事の推進に取り組みました。

企業会計

○企業会計は独立採算制を原則とする事業を行う場合に、法令や条例に基づいて設置される経理手法です。

【事業の概要】 H28.3.31現在

項目	銚田市
給水人口（人）	40,071
給水戸数（戸）	11,975
年間総配水量（m ³ ）	2,209,376
年間有収率（％）	89.6

【収支の概要1】 単位：円

区分	金額	
収益	収入	1,214,820,491
	支出	1,193,475,462
資本	収入	57,555,656
	支出	565,031,780

- ・収益 主に給水業務に関わる費用
- ・資本 主に施設整備などに関わる費用

【収支の概要2】 単位：円

	区分	金額	
事業収入に関する事項	営業収益	給水収益	520,850,778
		受託工事収益	14,470,033
		その他の営業収益	15,934,077
	営業外収益	受取利息及び配当金	2,506,329
		他会計補助金	415,893,000
		長期前受金戻入	202,018,997
		雑収益	374,745
	特別利益	過年度損益修正益	0
	合計	1,172,047,959	
事業費に関する事項	営業費用	原水及び浄水費	250,187,437
		配水及び給水費	25,867,502
		受託工事費	14,099,000
		総係費	77,079,669
		減価償却費	626,614,058
		資産減耗費	23,386,552
		その他の営業費用	35,334
	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	138,684,223
		雑支出	1,806,623
	特別損失	過年度損益修正損	0
	合計	1,157,760,398	